

専任教員の公募について（英語、コミュニケーション）

このたび本学におきまして、下記の要領により専任教員を公募することになりました。

記

1. 担当予定科目 コミュニケーション科目（「コミュニケーション入門・概説」「異文化コミュニケーション研究」「デジタルコミュニケーション入門・研究」等）、および、英語科目（「Discussion on Culture & Society」「Society and the Media」等）
2. 所 属 外国語学部 外国語学科
3. 研究分野 大分類：人文・社会 小分類：その他 異文化コミュニケーション
大分類：人文・社会 小分類：その他 メディア・コミュニケーション
大分類：人文・社会 小分類：教育工学
大分類：人文・社会 小分類：図書館情報学、人文社会情報学
大分類：情報通信 小分類：ヒューマンインターフェース、インタラクション
4. 職 種 助教、准教授
5. 勤務形態 常勤（テニュアトラック）
※准教授任期は3年とし、再任用やテニュアへの変更を含む選考を受ける機会を設ける。
※助教任期は3年とし、在職中の研究・教育業績等により更新を1回（2年）認める。また状況により、在職期間中に准教授（テニュア）選考を受ける機会を設ける。
6. 募集人員 1名
7. 着任時期 2026年4月1日以降
8. 応募資格 (1) 修士の学位を有する者、または博士の学位を有する者（着任日までに取得見込みの者を含む）またはこれと同等以上の学識を有する者
(2) 本学の建学の精神を尊重し、熱意をもって教育にあたることができる者
(3) 学士力を高める教育に積極的に貢献できる者
(4) 日本語を第一言語とするか、もしくは日本語が第一言語でない場合には、学内業務が滞りなく行える高度な日本語運用能力を有する者
(5) 英語で授業をおこない、日常的な学内業務も英語で遂行できる者。大学での英語の教育歴を有することが望ましい。
(6) 異文化コミュニケーション、メディア・コミュニケーション、デジタルコミュニケーション等に関する十分な知識と経験を有し、外国語学部におけるコミュニケーション教育への応用に貢献できる者
(7) SNSをはじめとするZ世代向けメディアの活用やリテラシーに関する知見・経験（教育・心理・法律・マーケティングなど分野は問わない）を有し、教授できることが望ましい。（学生への指導経験があれば尚良い）
9. 提出書類 (1) 履歴書（本学指定書式、写真貼付、電子メールアドレス記載）
(2) 研究教育等業績一覧（本学指定書式）
(3) 主要な著書1点または論文3点以上。著書の場合は800字程度の「要旨」を付すこと。
(4) 最終学位を証明するもの（学位授与証明書や学位記の写し、あるいは学位取得見込みであることを証明する書類）
(5) 外国語学部における教育（英語、コミュニケーション）に関する抱負（1,000字程度）
(6) 実務経験のあるものは、そのことを証明する書類（「職務経歴書」）
(7) 日本語能力を示す書類（外国人のみ）
(8) 大学等教育機関において英語の教歴がないものは、語学能力を示す書類
(9) 推薦書（教育・研究上の能力を判断できる者による）
※上記(1)～(2)の書類は、公募のURLからダウンロードすること
10. 提出期限 2025年12月1日（月）【必着】
11. 提出先 麗澤大学 学長室教員公募担当 電子メール：g-boshu@reitaku-u.ac.jp

注1：応募書類はすべてPDFファイルに変換し、電子メールで送付してください。その

際のメールのタイトルは、「教員公募（英語、コミュニケーション）応募」としてください。学術論文、書籍等の電子化が困難な場合は、2025年12月1日までに書留郵便または宅配便で送付してください。著書は1冊、論文の場合は「抜刷り」又は「コピー」を3部提出のこと。送付先は以下の通りです。

〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘 2-1-1 麗澤大学 学長室教員公募担当

※封筒に「教員公募（英語、コミュニケーション）書類在中」と朱書してください。

12. 選考方法

一次選考：書類選考

※一次選考終了後、通過者にのみ結果を通知します。

二次選考：面接及び模擬授業（英語による講義）（2025年12月）

三次選考：面接（2026年1月上旬）

四次選考：面接（2026年1月下旬）

13. お問い合わせ先

E-mail：g-boshu@reitaku-u.ac.jp

※問い合わせはメールのみ対応します。メールの件名に「教員公募（英語、コミュニケーション）」を明記してください。

14. 備考

- ・面接の実施に際しての旅費・滞在費等は応募者負担とします。
- ・着任に際しての旅費・引越し費用等は応募者負担とします。
- ・原則として、応募書類は返却いたしません。ただし、著書等の返却を希望される場合は、その内容を明記の上、切手を貼った封筒（宛先記入）または宅配便着払い伝票（必要事項記入）を貼った封筒を同封してください。

以上